

六甲アイランドF1、F2バース岸壁での災害復旧のためのリニューアル事例

設計・解析技術

海洋工事技術

I C T

リニューアル技術

水域環境技術

河川・湖沼工事技術

お客様のメリット

- 岸壁法線の変更なく、既設ケーソンの再利用を図ることで災害復旧を迅速に行った事例です。
- 工事期間中の主要設備の使用が可能な計画を行いました。

技術の特徴

片側バースでのフェリー運航利用、航路幅の制約、岸壁施設の平面形状、車両乗船設備等の施設配置を考慮して、既設ケーソンの据直し工法が採用されています。

ケーソン撤去、仮置作業は大型全旋回式起重機船により吊り上げ、岸壁背後地に仮置きしています。

復旧作業では液状化対策としてケーソン背面部の締固工（SCP工法）、ケーソン背面土圧の低減を目的に水砕スラグによる軽量盛土を施工しています。



ケーソン撤去状況



竣工時

実績・事例

六甲アイランドF 1 バース岸壁復旧工事、六甲アイランドF 2 バース岸壁復旧工事